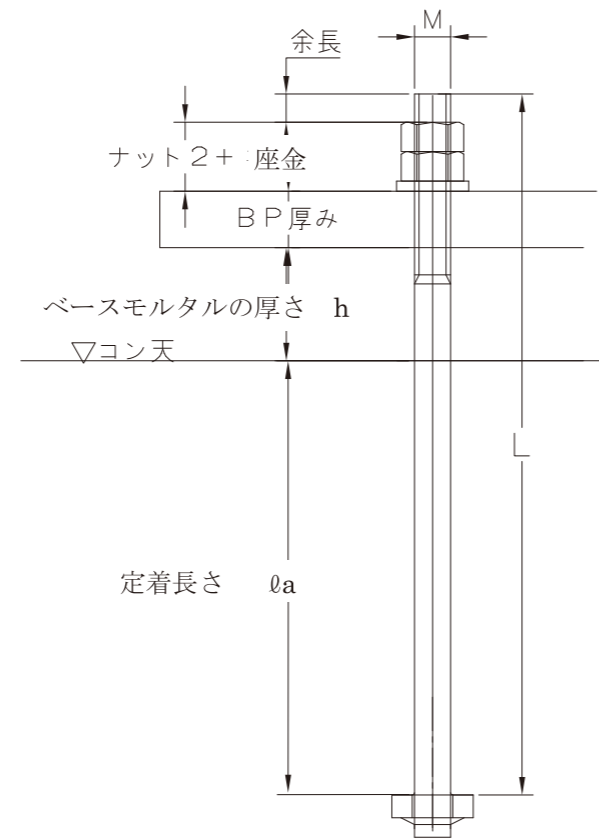


P柱アンカーボルトセットの仕様

呼び	材料	L(最小値)	ℓa
	SNR		
M12	400	180	96
	—		
M16	400	221	128
	490		
M20	400	262	160
	490		
M22	400	283	176
	490		
M24	400	304	192
	490		
M27	400	334	216
	490		

注：ℓaは定着長さを示し、ねじの呼びの8倍以上とする



2012年にSASSTの技術評価を得た「P柱アンカーボルト」は、数多くの現場で好評価をいただき実績を積んでまいりましたが、このたび設計要領等を見直し、新たに「2016年改訂版」として技術評価を得て、更に使いやすくなりました。

① 設計耐力を最大耐力から短期許容耐力の1.2倍とした

2015年度版「建築物の構造関係技術基準解説書」に従い、アンカーボルトの設計用引張耐力を短期許容耐力とし、安全を考慮して短期許容耐力の1.2倍とした。

② 定着長さ(ℓa)の最小値をねじの呼びの8倍にした

(社)日本建築学会の「各種合成構造設計指針・同解説」に示された「頭付きアンカーボルトの設計において…定着ねじの呼びの8d以上程度とする」推奨を考慮した。

③ M12サイズの追加

ご要望の多いM12サイズ(SNR400B・軸細のみ)を今回の改訂を期に追加した。

④ めっき仕様の追加

2015年12月のJIS B 1220「構造用両ねじアンカーボルトセット(ABR・ABM)」の改訂に伴い、P柱アンカーボルトにも溶融亜鉛めっきと電気めっきを追加した。

AKITEC

株式会社アキテック

<http://www.akitec.co.jp>

■本社・八潮工場

〒340-0812 埼玉県八潮市大字中馬場2番地
TEL/048-995-3281 FAX/048-995-3291

AKITEC

簡単に!

そして安全に!

狭い梁。浅い梁に無理をして取付けていた
間柱用アンカーボルトに朗報!



鉄骨間柱・耐風梁等用アンカーボルト(2016年改訂版)

P柱アンカーボルト 製品案内

なぜ、 今までなかったのだろうか。 間柱用アンカーボルト！



本アンカーボルトは、建築鉄骨構造技術支援協会の技術評価を取得している。技術評価の主な内容は以下の通りである。

【技術概要】

本アンカーボルトは、鋼構造物等の間柱や耐風梁等の2次部材をRC造の構造躯体に取り付けるために用いる定着用アンカーボルトである。このボルトは、熱間鍛造したボルト頭部を有し、それを定着部とした直線状のものである。使用する材質はSNR400B並びにSNR490Bであり、ねじは転造にて製造される。また使用されるナット、座金は建築基準法第37条1項に規定されたボルトに関連するJIS規格に適合している。

【開発趣旨】

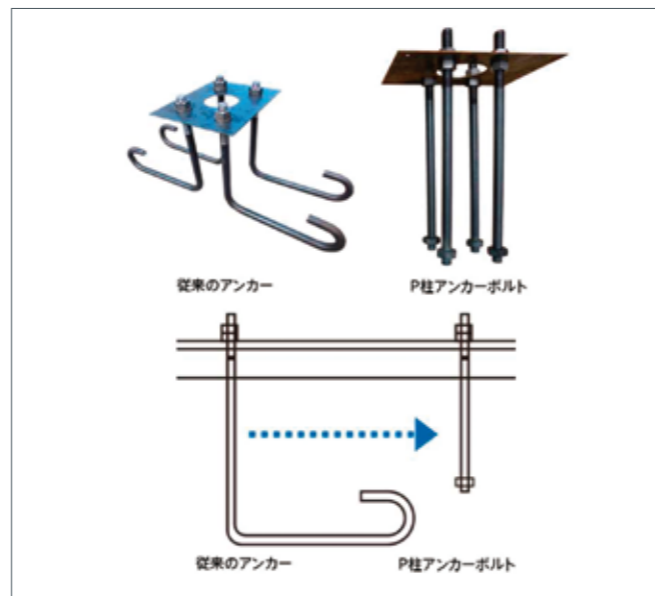
通常、間柱・耐風梁等の定着に使用されるアンカーボルトセットは、一般に4Tクラスであり、ボルトをコンクリート躯体へ定着させるため、定着側をJ型またはL型に折り曲げた形状をしている。これに対し、本アンカーボルトは、頭部(定着側)に熱間鍛造した六角形のボルト頭に相当する定着部を有した直線状であるため、コンクリート躯体への埋込みが容易であり、施工性の向上と品質確保が図られる。

【評価内容】

本アンカーボルトは、建築物の鋼製の間柱・耐風梁等をRC部への定着に使用されるものであるが、その際に必要とされる構造設計上の各種の荷重条件に対して安全であり、施工性についても問題のないものと判断される。

建築鉄骨構造技術支援協会

理事長 **田中 淳夫**
(宇都宮大学 名誉教授)



施工後の台直しの手間も激減します

無理に配筋をこじったり、アンカーボルトをクランクさせたりして斜めに立ちあがったアンカーボルトを台直しする手間が省けます。

施工現場では職人さんが本当に苦労しています！！

配筋との格闘で苦労している職人さんのために是非設計折り込みをお願いします。また、J型アンカーボルトからの現場変更をお願いします。

J型アンカーボルトの場合職人さんが1日掛かって3柱しか施工できなかった事例もあります。

P柱アンカーボルトなら、施工時間を大幅に削減！工期短縮で工費減！！
施工性向上と作業高能率化を実現できます！

P柱用アンカーボルト 3つの特徴

特徴
1

技術評価を取得！

「P柱アンカーボルト」は、建築鉄骨構造技術支援協会(SASST)の技術評価を取得し、製品の安全性や有効性が証明されました。

今までJ型やL型アンカーの定着長さ20Dを確保せざるを得なかった間柱、耐風梁用のアンカーボルトが「P柱アンカーボルト(熱間鍛造の定着部がついた)」により大幅に短くすることが可能になりました。

※技術評価書をご要望の方は(株)アキテックのホームページからダウンロード、またはお問い合わせフォームよりご請求いただければ、即日発送致します！！



特徴
2

安全性を確保！

「P柱アンカーボルト」の材料は、従来のSS400から、伸び性能が降伏比0.8以下に保障されているJIS G 3138建築構造用圧延棒鋼のSNR鋼を用いています。

またネジの加工は全て転造ネジとし、地震発生時においても十分な塑性変形能力を有しています。(軸太タイプはネジ下加工後に転造ネジ加工をおこないます)

さらに(財)建材試験センターにて引抜試験を行い、耐力・安全性を確認しています。

特徴
3

簡単な検証により変更可能

現設計のサイズ・本数はそのままに、J型アンカーボルトに比べて短くしても性能が同等のP柱アンカーボルトに変更可能です。(技術評価書の設計要領書にて検証できます。)

簡単検証ソフトもご用意！

(株)アキテックのホームページからダウンロード可能なこのソフトは、・コンクリート強度・基礎梁の寸法などのほんの数項目を入力するだけで『OK』『NG』がすぐわかる優れものです。標準図とともに、ダウンロードしてご利用ください。

リニューアルで更に施工が簡単・リーズナブルに！！
間柱アンカーボルトはP柱アンカーボルトで決まり！！

すでにたくさんの施工会社様にリピートでご使用いただいております

